横河電機株式会社

2019年3月期　第1四半期
連結決算の概要

対象期間：2018年4月1日～2018年6月30日

2018年8月7日

© Yokogawa Electric Corporation

ポイント

■ 1Q実績：増収増益、順調なスタート

・サマリー　：受注1,000億円超過、営業利益ほぼ倍増
・セグメント別：制御堅調、計測前年並み、航機その他スロースタート
・地域別　：中国堅調、中東は受注増加、日本は堅調維持
・業種別　：Upstream増加

■ 通期業績予想：修正なし（為替レート：USD105円　EUR130円）

・市況　：OPEX投資の継続、CAPEXの一部で回復の兆し
・地域別　：中国引き続き堅調期待、北米・中東・ロシアは機会に注目
・業種別　：LNGを含むガス需要増に伴う、CAPEX投資拡大に期待
・リスク　：米中貿易摩擦の影響など

© Yokogawa Electric Corporation

目次

1．1Q実績

決算サマリー／四半期別実績／営業利益分析／セグメント別実績
地域別売上高／制御地域別受注・売上高／制御業種別受注・売上高

2．現状認識と通期業績予想

3．補足資料

営業外・特別損益／受注残高／研究開発費・減価償却費・設備投資
貸借対照表／トピックス／株価の状況

© Yokogawa Electric Corporation

決算サマリー（対前年）

◆受注・売上　：制御事業が堅調に推移し、**増加**
◆営業利益　：増収および粗利率の改善により大幅**増益**
◆四半期純利益　：前年同期に特別利益24億円を計上したこともあり、ほぼ**前年並み**

（億円）

	FY17_1Q	FY18_1Q	差　異	増減率	為替影響
受　注　高	966	**1,020**	+54	+5.6%	▲1
売　上　高	861	**889**	+28	+3.3%	▲3
営　業　利　益	25	**48**	+23	+88.1%	▲3
ROS(%)	3.0	**5.4**	+2.4pt	–	–
経　常　利　益	29	**56**	+27	+92.6%	▲2
親会社株主に帰属する四半期純利益	33	**34**	+1	+1.9%	▲2
EPS(円)	12.35	**12.61**	+0.26	+2.1%	–
為替レート　1米ドル=	111.42円	**109.53円**	▲1.89	–	–

Co-innovating tomorrow™　Aug 7, 2018　© Yokogawa Electric Corporation　4　YOKOGAWA

○決算サマリー（対前年）

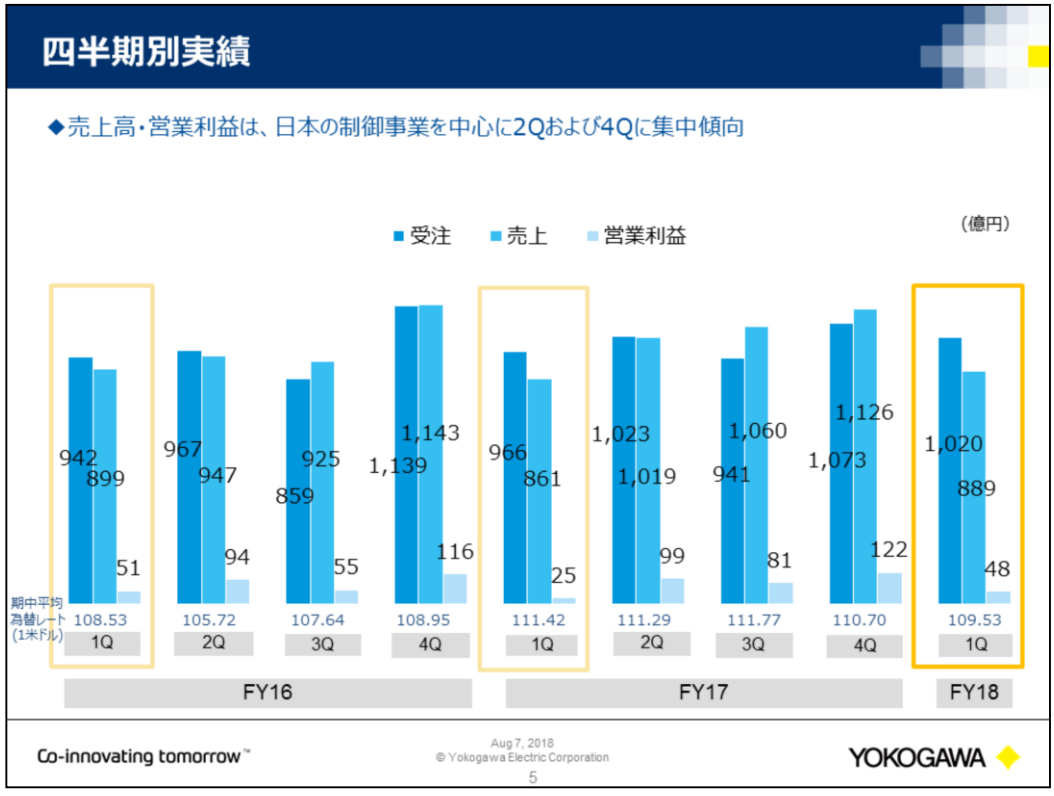
・当第1四半期の実績は、前年同期比で増収増益

・受注高　前年同期比　5.6%増　1,020億円　3年ぶりに1,000億円超

・売上高　前年同期比　3.3%増　　889億円　制御事業を中心に堅調

・営業利益　前年同期比　88.1%増　48億円　前年の一時的要因もあり大幅に増加

・四半期純利益は、昨年特別利益を24億円計上したこともあり、税引き前利益に大きな差額がないことから、前年同期比+1億円の34億円といずれも前年を上回る結果

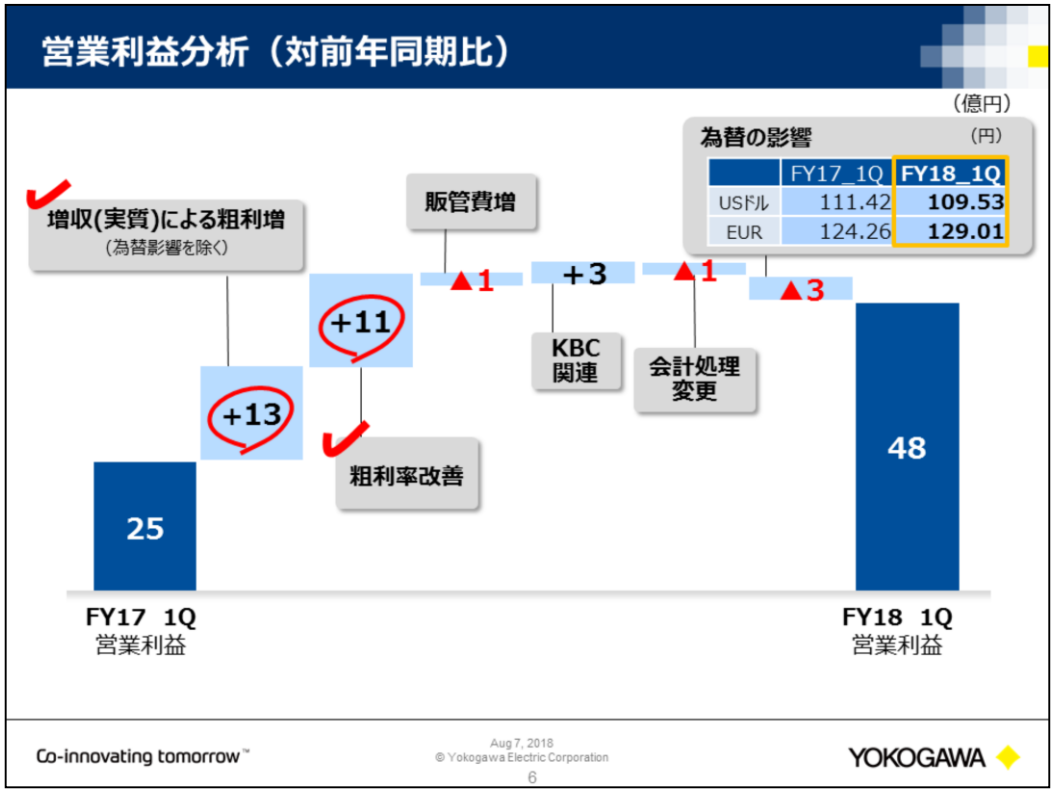


○四半期別実績

・受注・売上・営業利益における四半期別の実績

・FY17受注予定の大口プロジェクトが今期にずれ込み、その一部が当期に受注されたこともあり、大幅に伸長

・なお、当社の売上・営業利益は、日本の制御事業を中心に2Qおよび4Qに集中する傾向あり

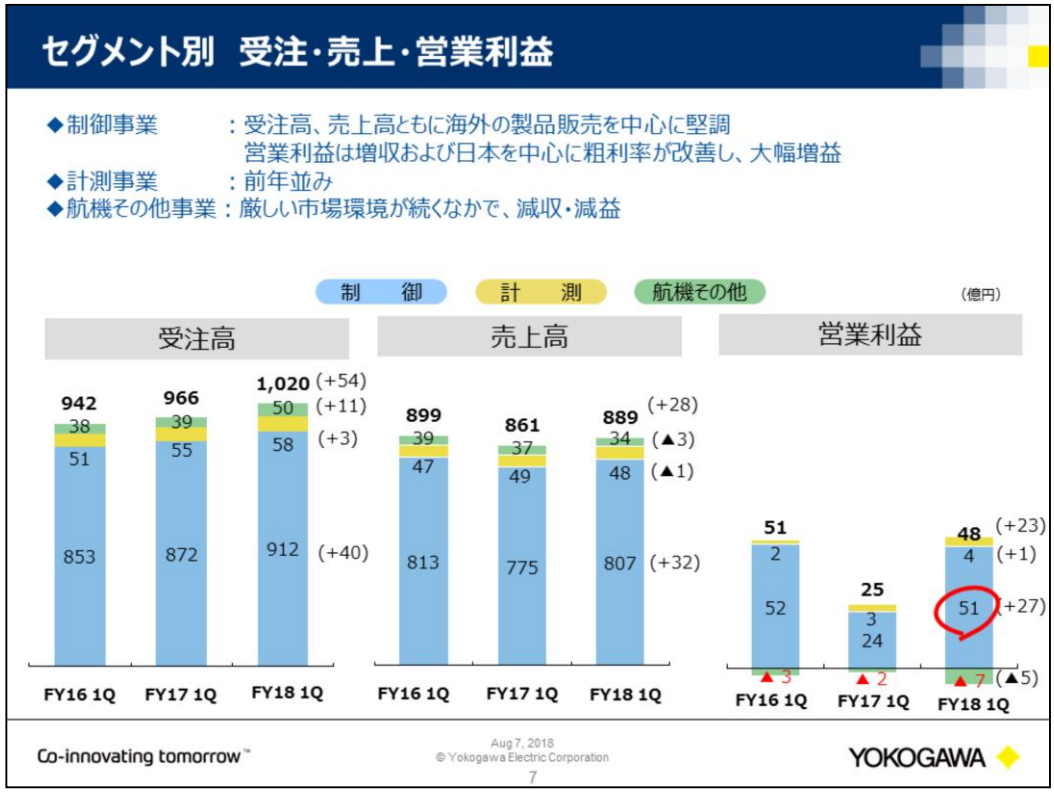


○営業利益分析

・営業利益、48億円　前年同期比＋23億円と大幅に増益

・主な要因は2つ　①増収に伴い、粗利が前年同期比で13億円増加
②もうひとつは粗利率が改善

・粗利率改善の主な要因は、前年度に日本の制御事業で一時的に悪化したことによる反動、およびサービス事業が伸長したこと



○セグメント別の受注・売上・営業利益実績

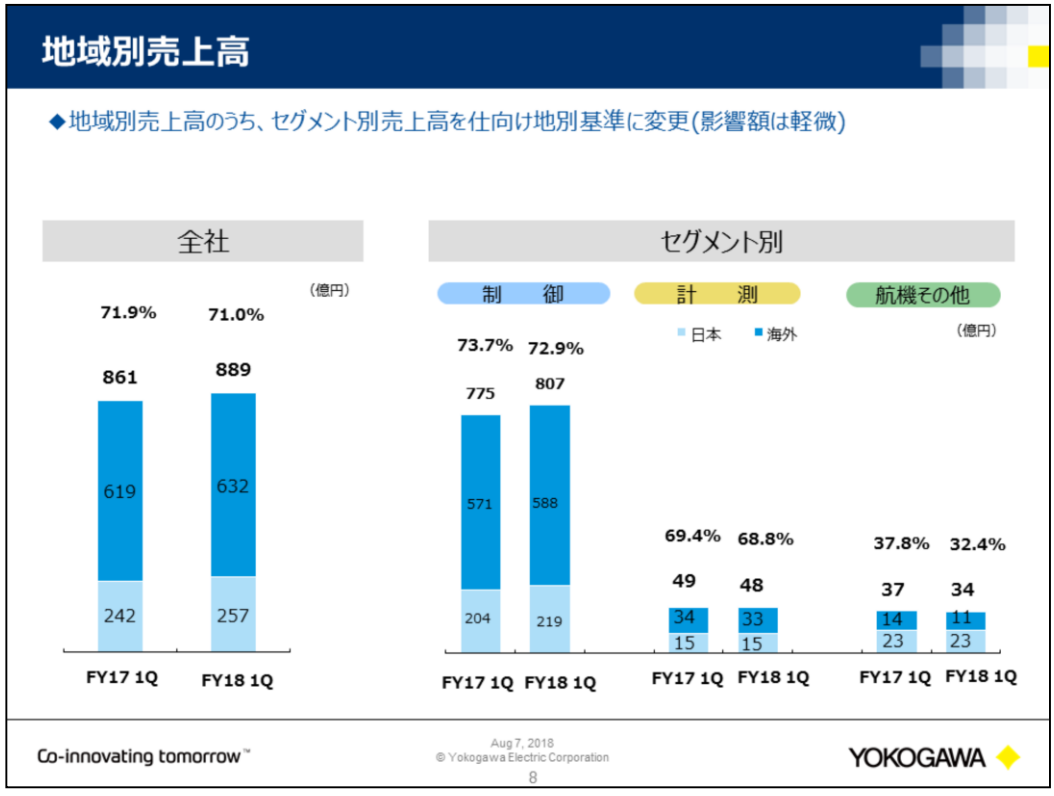
・制御事業は、堅調なスタート

・受注は前年同期比+40億円、売上は前年同期比+32億円の増収、営業利益は前年同期比+27億の大幅な増益

・受注、売上高の増加要因として、海外の製品販売（プロダクト品）を中心に堅調。特に中国は前期に引き続き好調

・計測事業は、ほぼ前年並み。受注は前年同期比+3億円、売上は同▲3億円、営業利益は同+1億円

・航機その他事業は、厳しい市場環境が継続。その影響を受け、売上は前年同期比▲3億円、営業利益は▲5億円の減益



○地域別売上高

・今年度より、地域を仕向地別基準に変更

・日本　制御は堅調
　　計測、航機その他はほぼ前年並み

・海外　制御は好調。計測はほぼ前年並み
　　航機その他厳しい市況の影響で若干苦戦

制御地域別　受注・売上高

◆制御地域別受注・売上高を、仕向け地別基準に変更(影響額は軽微)
◆中国堅調、中東は受注が増加

(億円)

受　注　高	FY17 1Q	FY18 1Q	FY18 (予想)
日本	235	230	1,100
アジア	325	334	1,190
(東南アジア・極東)	(184)	(167)	(670)
(中国)	(113)	(125)	(400)
(インド)	(28)	(42)	(120)
欧州・CIS	133	154	630
中東アフリカ	100	115	400
北米	59	63	280
中南米	20	16	70
海外小計	637	682	2,570
合計	872	912	3,670

売　上　高	FY17 1Q	FY18 1Q	FY18 (予想)
日本	204	219	1,100
アジア	259	273	1,170
(東南アジア・極東)	(152)	(155)	(680)
(中国)	(80)	(98)	(370)
(インド)	(27)	(20)	(120)
欧州・CIS	101	117	610
中東アフリカ	122	112	390
北米	70	71	270
中南米	19	15	70
海外小計	571	588	2,510
合計	775	807	3,610

Co-innovating tomorrow™

Aug 7, 2018
© Yokogawa Electric Corporation

9

YOKOGAWA

○制御地域別　受注高、売上高

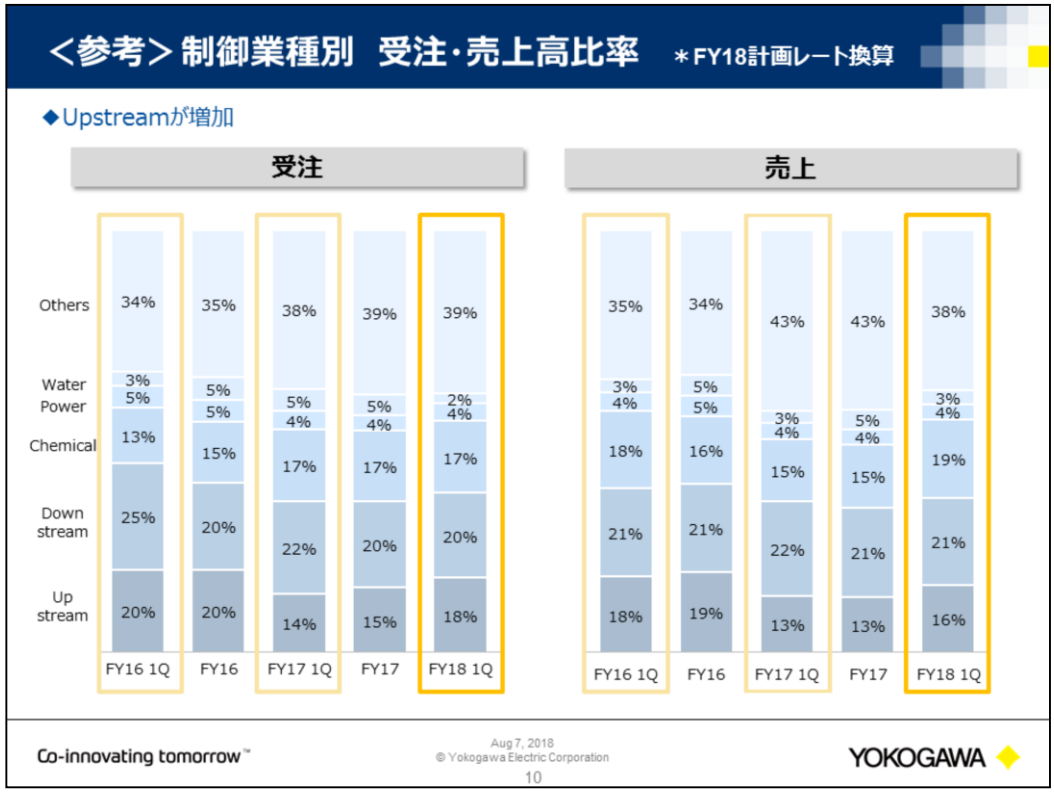
・今年度より、仕向け地別基準に変更

・アジアを　①東南アジア・極東　②中国　③インド　と３つの区分に変更

・中国が化学業種を中心に受注、売上ともに堅調

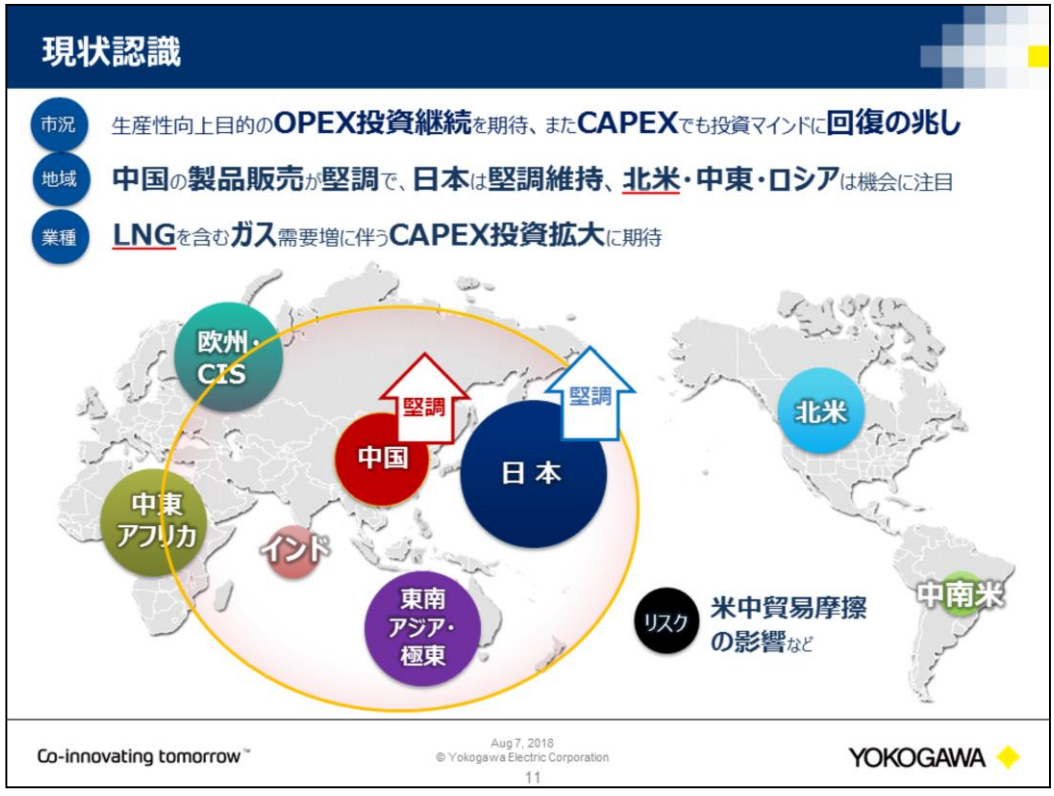
・インドは、ダウンストリームが堅調で受注が増加

・中東アフリカは、昨年からスリップした案件もあり、受注が増加



○制御業種別　受注・売上高比率

・前年同期比　受注、売上ともにUpstreamが増加
このうち受注の増加は中東が中心、売上は中東、ロシアなどで増加



○現状認識

・５月にお話しした認識と大きな変化はない

・市況：生産性向上ためのOPEX投資継続を期待、またCAPEXでも一部投資マインドに回復の兆し

・地域：中国の製品販売が堅調、日本は堅調持続、北米・中東・ロシアではプロジェクトに注目

・業種：足元も含め中長期的にポジティブと考えている「ガス需要の拡大」

・特に環境にやさしいクリーンLNGは、今後も市場の拡大が期待

・今後も「北米」や「ロシア」など有望なPJTが複数期待

・米中貿易摩擦の影響による市況悪化の懸念等、不透明感あり

業績予想 (変更なし)

◆FY18 円高による減収予想だが、営業利益は**増益**見通し

(億円)

	FY16 実績(A)	FY17 実績(B)	FY18 予想(C)	前年比 (C-B)	伸長率 (C÷B-1)
受注高	3,907	4,003	**4,100**	+97	+2.4%
売上高	3,914	4,066	**4,050**	▲16	▲0.4%
営業利益	316	327	**330**	+3	+0.9%
ROS(%)	8.1	8.0	**8.1**	+0.1pt	–
経常利益	330	333	**320**	▲13	▲3.9%
税引前利益	355	294	**320**	+26	+8.8%
法人税等	97	79	**105**	+26	+32.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	258	214	**215**	+1	+0.5%
EPS(円)	96.44	80.27	**80.46**	+0.19	–
為替レート 1米ドル=	108.95円	110.70円	**105円**	▲5.7円	–

Co-innovating tomorrow™

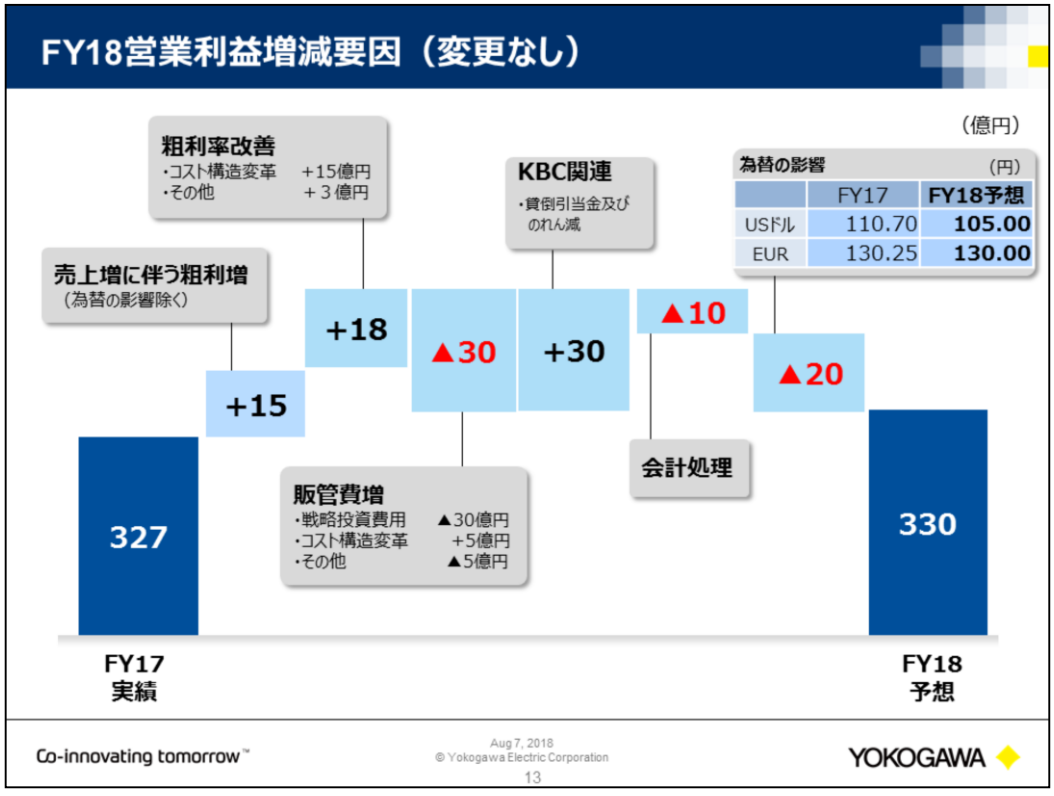
Aug 7, 2018
© Yokogawa Electric Corporation

12

YOKOGAWA

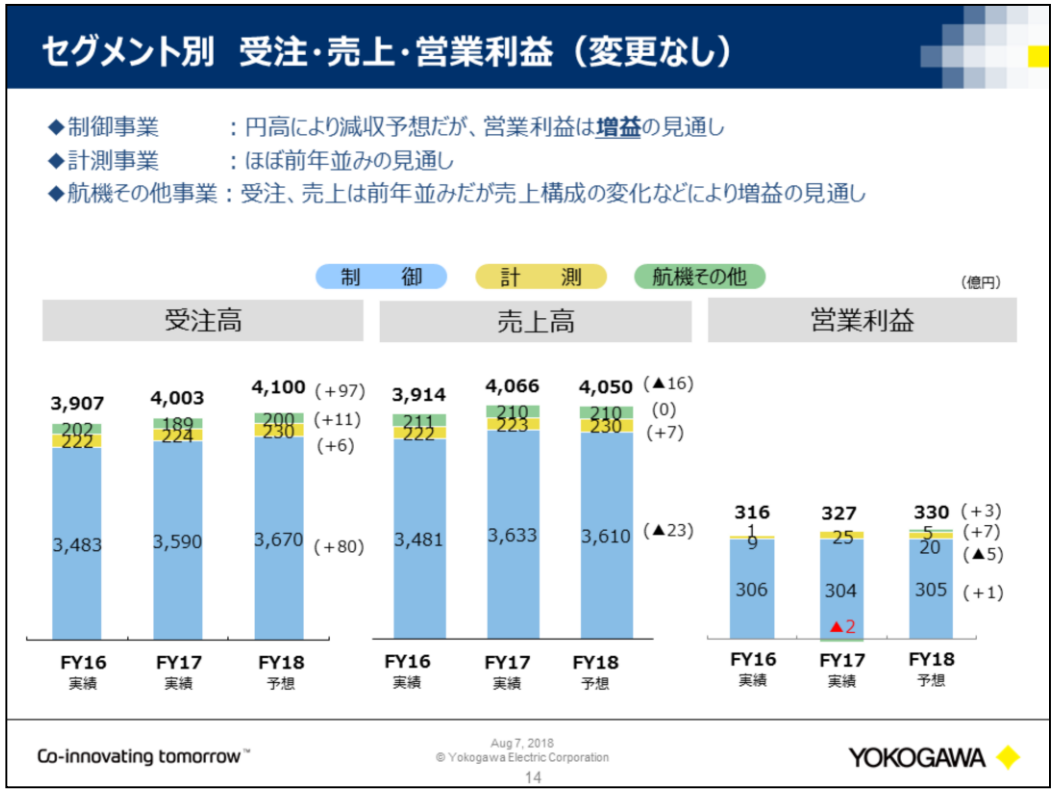
○業績予想

・１Qは堅調なスタートと見えるが、米中貿易摩擦など、先行きに一部不透明な状況もあり、変更なし



○営業利益増減要因

・前回と比べ、KBC関連および会計処理＋20億円を
　KBC関連＋30億円　会計処理▲10億円と２つに区分



○セグメント受注、売上、営業利益

・現時点では修正なし

補足資料

・営業外・特別損益
・受注残高
・研究開発費・減価償却費・設備投資
・貸借対照表
・トピックス
・株価の状況

© Yokogawa Electric Corporation

補足：営業外･特別損益

（億円）

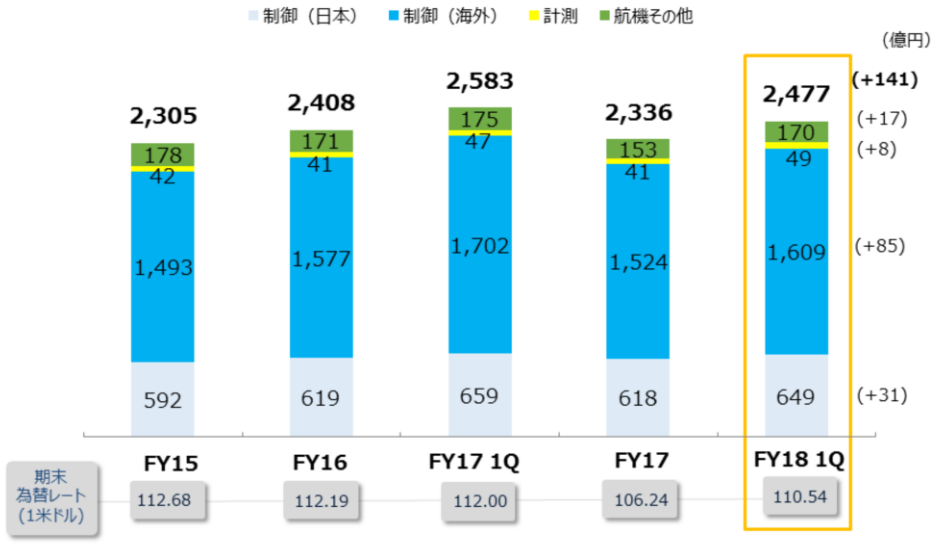
	FY17_1Q	FY18_1Q
営　業　利　益	**25**	**48**
営業外収益	11	11
営業外費用	7	3
経　常　利　益	**29**	**56**
特別利益	24	4
特別損失	1	0
税　引　前　利　益	**52**	**60**
法人税等	19	26
親会社株主に帰属する四半期純利益	**33**	**34**
(税負担率)	31.2%	37.0%

FY17: 固定資産売却益　18億円
投資有価証券売却益6億円

FY18: 投資有価証券売却益　4億円

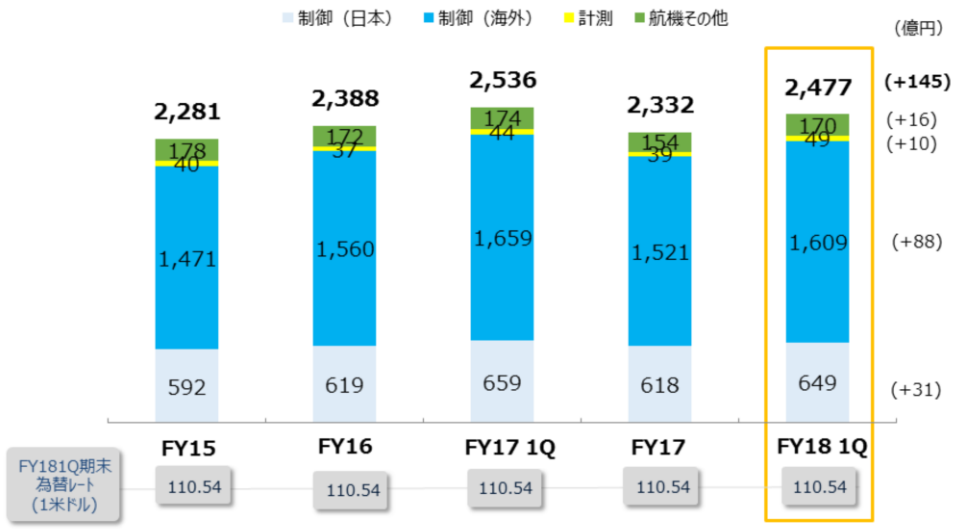
© Yokogawa Electric Corporation

補足：セグメント別 受注残推移



© Yokogawa Electric Corporation

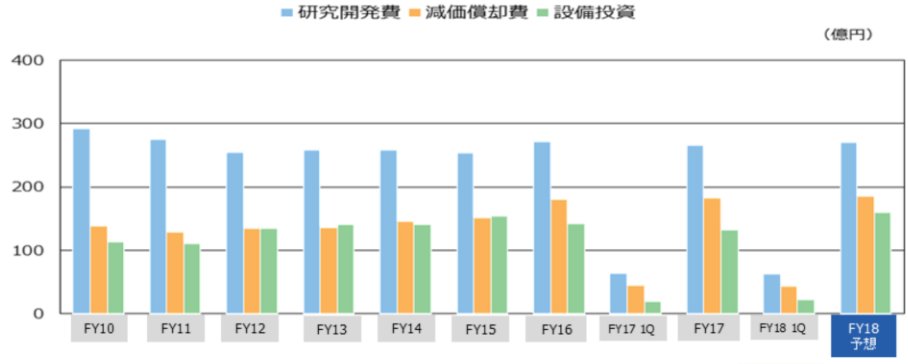
補足：セグメント別 受注残推移 ＊FY18 1Q期末為替レート換算



© Yokogawa Electric Corporation

補足：研究開発費･減価償却費･設備投資

◆FY18　設備投資は中期計画戦略投資を前提に微増見込み

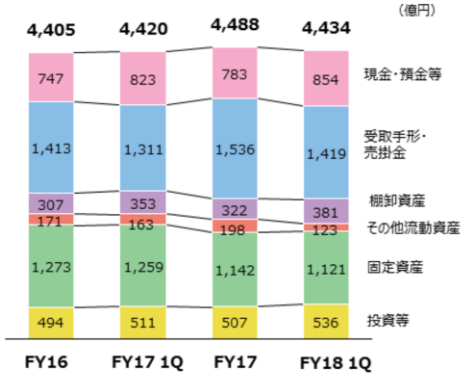


	FY10	FY11	FY12	FY13	FY14	FY15	FY16	FY17 1Q	FY17	**FY18 1Q**	FY18 予想
研究開発費	292	275	255	258	258	253	271	64	266	**62**	270
（対売上高比率）	9.0%	8.2%	7.3%	6.6%	6.4%	6.1%	6.9%	7.4%	6.5%	**7.0%**	6.7%
減価償却費	138	128	135	136	145	151	180	44	183	**43**	185
（対売上高比率）	4.2%	3.8%	3.9%	3.5%	3.6%	3.6%	4.6%	5.1%	4.5%	**4.8%**	4.6%
設備投資	113	111	135	140	141	154	142	19	132	**22**	160
（対売上高比率）	3.5%	3.3%	3.9%	3.6%	3.5%	3.7%	3.6%	2.2%	3.3%	**2.4%**	4.0%

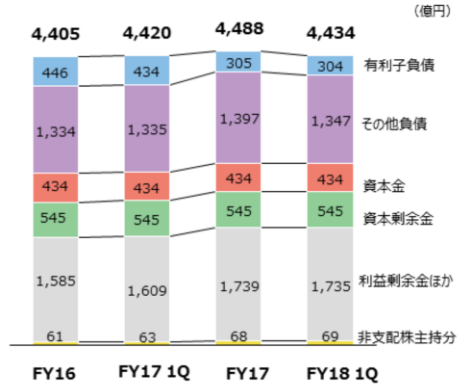
© Yokogawa Electric Corporation

補足：貸借対照表

資産



負債・資本



© Yokogawa Electric Corporation

補足：トピックス　(5/9～8/7)

5月

2030年に向けたサステナビリティ中期目標を設定

横河ソリューションサービスの成果シェア型最適操業支援サービス「DDMOnEX」が日本製紙石巻工場に採用

6月

「音声データを基にした製造業パイプラインのつまり予知・予兆診断事業」が経済産業省の産業データ共有促進事業に採択

制御事業ポートフォリオ全般を包括するOpreX™ブランドを策定

プラントの統合的パフォーマンス管理を可能にする「OpreX™ Profit-driven Operation」ソリューションの提供を開始

2年連続で「FTSE4Good Index Series」と「FTSE Blossom Japan Index」に選定

7月

OpreX™ Control and Safety Systemの中核製品、統合生産制御システム「CENTUM VP R6.06」を開発、発売

高度制御ソリューション「Platform for Advanced Control and Estimation R5.02」を開発・発売

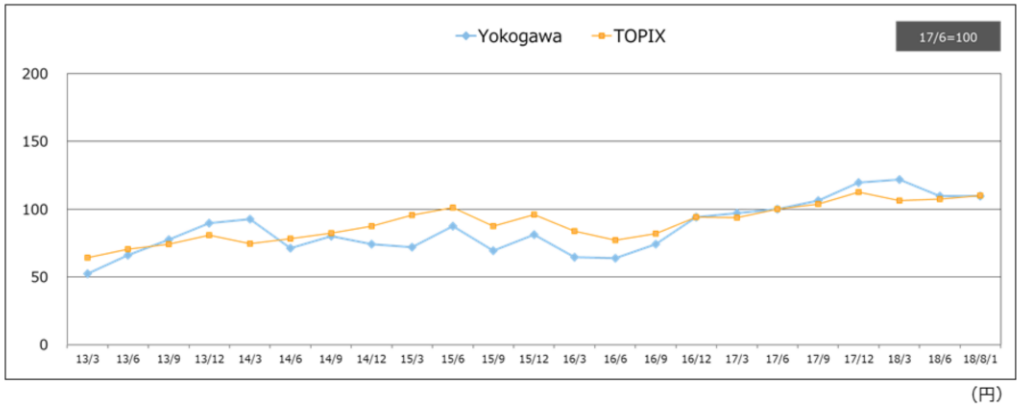
インドネシアの石油精製プラントにおいて運転制御最適化技術による省エネ・CO2排出量削減を行う事業が二国間クレジット制度(JCM)のプロジェクトとして登録

インド・ラージャスターン州の上下水道情報中央管理システムを受注

※日付は発表月です

© Yokogawa Electric Corporation

補足：株価の状況



(円)

	13/3	13/6	13/9	13/12	14/3	14/6	14/9	14/12	15/3	15/6	15/9	15/12	16/3	16/6	16/9	16/12	17/3	17/6	17/9	17/12	18/3	18/6	18/8/1
Yokogawa	946	1,187	1,398	1,615	1,667	1,281	1,442	1,333	1,295	1,574	1,247	1,465	1,163	1,146	1,335	1,693	1,752	1,801	1,916	2,158	2,198	1,972	1,978
TOPIX	1,035	1,134	1,194	1,302	1,203	1,263	1,326	1,407	1,543	1,630	1,411	1,547	1,347	1,245	1,322	1,518	1,512	1,611	1,674	1,817	1,716	1,731	1,770

	13/3	13/6	13/9	13/12	14/3	14/6	14/9	14/12	15/3	15/6	15/9	15/12	16/3	16/6	16/9	16/12	17/3	17/6	17/9	17/12	18/3	18/6	18/8/1
Yokogawa	53	66	78	90	93	71	80	74	72	87	69	81	65	64	74	94	97	100	106	120	122	109	110
TOPIX	64	70	74	81	75	78	82	87	96	101	88	96	84	77	82	94	94	100	104	113	107	107	110

© Yokogawa Electric Corporation

ご注意

本資料およびアナリスト説明会で提供する情報のうち業績見通し及び事業計画等に関するものは、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいています。

従って、実際の業績は、様々な要因により、これらの見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。

当社がこの資料を発行した後は、適用法令の用件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

本資料の著作権は当社に帰属し、当社の事前の承諾なく複製または転用すること等を禁じます。

また、本資料には企業連結に係る暫定的な会計処理の確定に伴う過年度訴求修正を反映しておりません。(決算短信とは軽微な相違があります)

横河電機株式会社
財務・IR部　IR課
Email：Yokogawa_Electric_IR6841@cs.jp.yokogawa.com
TEL：0422-52-6845
URL：http://www.yokogawa.co.jp/cp/ir/index.htm